

事業例②

人が行き交うにぎわいのあるまちづくり

～中心市街地にぎわい創出事業～

分野 産業振興・まちづくり

事業費 1,651千円

事業説明

いの町の商店街がある中心市街地は、古い街並みが残る一方、役場・銀行・病院・郵便局といった施設が立ち並び、長年まちの顔としてにぎわってきた地域です。しかしながら、少子高齢化や郊外型の大型店舗の出店などにより、商店街の利用者が減少するなど、商店街の活力は低下傾向にあります。

「いの町中心市街地活性化計画」のアクションプランを実行していく中で、少しずつ新規開業者が増えにぎわいが生まれています。また、若手の事業者を中心に新たなコミュニティが立ち上がり、商店街イベントの展開や空き店舗・空き家を活用する取り組みを進めています。

この事業では、開業希望者が開業しやすい環境を整備し、新規出店者の増加、人が集まる場づくり、商店街の売り上げの向上等により交流人口の増加を目指します。

【数値目標】

- ・中心市街地への新規出店者数:9店舗(令和7年度までに)
- ・商店街の通行量増:平日1,317人、休日1,110人(令和7年度までに)
- ・商店街売上増:680百万円(令和7年度までに)

